

## 令和4年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立清水特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立清水特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	267人

### 1. 使用状況

寄贈物品名	アップライトピアノ
使用学年及び人数	全学部学年児童生徒及び職員
使用頻度	ほぼ毎日
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式、始業式等の儀式的行事で、各学部や対象学年が集い、ピアノの生伴奏で校歌斉唱をしています。</li> <li>・地域のピアノ塾の講師をお招きし、「クリスマスコンサート」と題して、音楽鑑賞を行っています。</li> <li>・学校間交流(近隣の静岡市立清水飯田東小学校との交流)の交流活動で、リミックやゲームの音楽として職員が演奏をする際に使っています。</li> </ul>
物品の使用による変化や効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアノが設置される以前は、儀式的行事の際の伴奏は電子ピアノ、または、CDデッキからの音で行っており、それが苦手な児童生徒もいましたが、本物の楽器からの音では、落ち着いて参加できるようになりました。</li> <li>・クリスマスコンサート等、本物の楽器の音で楽しむことができる贅沢な時間を過ごすことができ、児童生徒も教員も、参加された地域の方にも笑顔があふれました。</li> </ul> <p>また、電子の楽器と違い、体育館での響きが良いです。</p>
今後の活用の見通しや課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事では、校歌斉唱や入退場のBGMとして演奏をします。</li> <li>・体育館で行う活動(音楽の授業、交流会、コンサート等)で音楽を使う際に使用します。</li> <li>・児童生徒が弾く機会(休み時間、音楽の授業、学習発表会等)も作ることで、演奏の経験をしたり、余暇活動につなげたりすることができたらと考えています。</li> </ul>
その他希望や所感など	

## 2. 活用の様子

- 寄贈していただいた直後にクリスマスコンサートを行いました。2日間で3公演、全校生徒がピアノによるコンサートを鑑賞しました。R5年度もクリスマスコンサートを予定しています。



- 3学部の卒業式をはじめ、儀式的行事で活用しています。

